

=ちくさんニュース=

合格者発表 ー県立酪農大学校第4期生30名ー

県立酪農大学校では、3月13日、39年度入学生の合格者30名の氏名を発表した。

芦立欽次（真庭・川上）、石丸盾（長崎・魚の町）、上田美棧（真庭・八束）、大塚常雄（川上・川上）、片岡暉夫（笠岡・走出）、川村雅士（高知・土佐）、亀山淳（真庭・川上）、神田利康（真庭・川上）、岸寿己夫（久米・久米南）、小谷美博（真庭・八束）、神宝光治（邑久・牛窓）、高野利彦（久米・久米南）、谷村勝信（苫田・鏡野）、田村茂樹（上房・賀陽）、永光昌和（苫田・加茂）、難波親八郎（英田・美作）、西井啓祐（真庭・八束）、西田和穂（岡山・高屋）、西谷徹二（邑久・長船）、野口秀高（大阪・箕面）、福本庸杞（久米・旭）、細田明正（都窪・庄）、本郷征夫（津山・綾部）、正金和夫（邑久・邑久）、松尾建一（和気・和気）、水島尚（苫田・加茂）、三船文男（真庭・中和）、森川泰行（倉敷・福田）、保田勝治（津山・野村）、渡辺善己（邑久・邑久）

岡山県代表最優秀賞獲得 ー第1回中四国ブロック畜産経営技術共励会ー

先号のちくさんニュースで伝えた、岡山県と県畜産会の行なっている畜産経営技術診断事業の成果発表大会で、1位となった赤木・紙谷組（川上・湯野）は、3月18、19日に四国松山市で開かれた第1回中四国ブロック畜産経営技術共励会に出て、他県の代表を圧えて最優秀賞を獲得したそして4月下旬には、東京で行なわれる全国の発表大会に出場することになっている。

なお、この赤木指導員の指導方針と紙谷濃密農家の経営内容は、近々この雑誌に掲載する予定にしている。

酪農大学校第1回卒業式

県立酪農大学校の第1回卒業式は、3月19日真庭郡川上村西茅部の同校に、関係者多数を集めて行なわれた。

第1期卒業生20名は酪農経営士の称号を得て、将来の酪農界を背負うべく巣立って行った。

嵯峨瑛（久米・久米南）、三宅悟（島根・邑智）、立川勲（高梁・宇治）、福田治夫（津山・綾部）、柴田卓志（阿哲・神郷）、金田司（鳥取・日野）、菊地俊六（真庭・川上）、迫田紀之（上房・北房）、マツダ俊道（川上・成羽）、長瀬純利（津山・草加部）、宮永好幸（真庭・川上）、松島樹男（久米・旭）、三宅光雄（小田・美星）、酒井庚佐（上房・賀陽）、坪井秀夫（総社・奥坂）、芳形和彦（赤磐・熊山）、岸戸善美（阿哲・神仰）、野川英夫（真庭・八束）、原田靖雄（小田・美星）、板谷泰（小田・矢掛）

中国酪農講習所試験合格者の発表

本誌上でも募集していた、酪農講習生の入所試験が、津山市太田の中国酪農講習所（酪農試験場と併設）で3月23日行なわれた結果、つぎの9名が合格した。

渡辺一文（島根・邑智高）、光元勝之（久米・久米南・弓削高）、田辺建一（小田・美星・美星高）、黒田和則（英田・美作・勝間田農高）、大江広基（真庭・川上・蒜山高）、松下賢男（大阪・府立農芸高）、小倉透（吉備・足守・高松農高）、吉田米次郎（西大寺・三徳塾研究生）、本郷征夫（津山・津山市立高）